

製品名: ラミン B2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02203**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.53mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 70 kDa; Observed MW: 70 kDa

抗原情報

遺伝子名	LMNB2
別名	LMN2; LAMB2
遺伝子 ID	84823
SwissProt ID	Q03252
免疫原	ヒトラミン B2 の合成ペプチド

背景

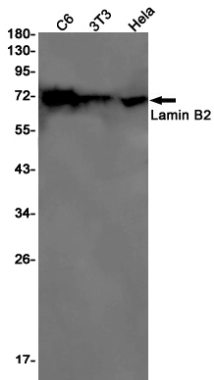
ラミンは、核膜の核質側にある繊維状の層である核ラミナの構成要素であり、核膜の枠組みを提供すると考えられており、クロマチ

ンと相互作用する可能性もあります。

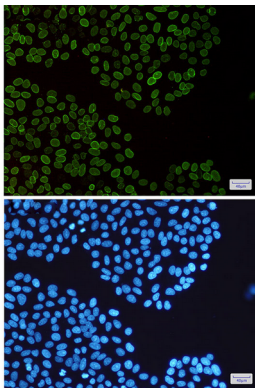
研究分野

細胞生物学

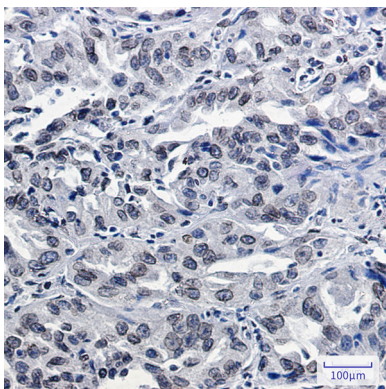
画像データ



ラミン B2 抗体を使用した C6、3T3、Hela 溶解物中のラミン B2 のウェスタン ブロット 分析。



ラミン B2 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中のラミン B2 (緑) の免疫細胞化学分析



ラミン B2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、 高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。